

2023年度 小委員会活動成果報告

(2024年1月18日作成)

小委員会名	建築電磁環境工学教科書刊行小委員会		主査名：吉野 涼二 就任年月：2022年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (企画刊行運営委員会)		委員長名：大岡 龍三 主査名：秋元 孝之
設置期間	2022年4月 ～ 2024年3月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築工学系学生の建築電磁環境（EMC※）技術の専門教育への適用を目的とした教科書「(仮称) 建築電磁環境」の作成、出版に関する活動。なお、電子出版を想定した粗原稿の適正化を行う。(※：Electromagnetic Compatibility, 電磁環境両立性)</p> <p>初年度：査読用原稿の作成、関連運営委員会外部査読の実施、刊行計画の提出（と承認）</p> <p>2年度：外部査読（2022年度より継続）、電子出版用最終原稿の作成、刊行申請（と承認）、出版</p>		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：吉野涼二（環境調査事務所） 幹事：新納敏文（オータマ）、三枝健二（日本大学） 委員：西村俊哉（日本環境アメニティ）、原田高志（トーキンEMCエンジニアリング）、日高貴志夫（山形大学）、廣里成隆（竹中工務店）、堀之内淳（電磁環境研究室）、安岡正人（東京大学名誉教授）</p>		
設置WG (WG名：目的)			
2023年度予算	5,000円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：	

項目	自己評価
委員会開催数	2回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『～建築系学生のための～ 建築電磁環境入門』【電子版】
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当初の予定通り活動を実施 2. 出版
委員会活動の問題点・課題	特になし

*中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学委員会用 自己評価欄

2023年度 小委員会活動 自己評価 (最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A B C D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	原稿の作成に引き続き、電磁環境運営委員会外部査読と関連する承認手続きを全て終了し、出版を完了した。今後、出版物を利用した現場における教育活動の推進と普及に努めたい。

- 総合評価は4段階 (A>B>C>D) にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
 - C評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
 - D評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的评价・外部評価(シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など)に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。
- 提出対象年：設置期間4年の場合は、2年目「中間年度評価」、4年目「最終年度評価」(1年目・3年目不要)
設置期間3年の場合は、2年目「中間年度評価」、3年目「最終年度評価」(1年目不要)
設置期間2年の場合は、1年目「中間年度評価」、2年目「最終年度評価」
設置期間1年の場合は、1年目「最終年度評価」